

座ぶとん 会議

34・35

市では、風通しのよい開かれた市政を実現するために、市内の自治会をはじめ、自主的な地域活動を行っているグループ等を対象に、市長が市民の皆さんの生の声を聴く「座ぶとん会議」を開催しています。

今回は「地域防災」をテーマに、虎姫地域の唐国、月ヶ瀬、酢、田の4自治会の皆さんと自主防災組織の役割や地域における課題を中心に懇談を行いました。

姉川と高時川に囲まれたこの地域では、洪水が起こった時に排水できる河川が田川一本しかありません。洪水の発生を防ぐためには、河川の土石を回収することが大事であるという意見がありました。この点については、河川管理者である県に積極的に要望し、早期解決できるように取り組みたいと考えています。

ここに住む皆さんは、自分たちの地域は自分たちで守るという「共助」の精神で自主防災組織をいち早く整備し、訓練を重ね、万が一の事態に備えています。災害発生時に被害を最小限に抑えるには、早い段階での対応が重要ですが、東日本大震災以降、地震や原子力災害に対する備えも求められており、このことについての質問もありました。

災害発生時の避難については、市が配布している「長浜市総合防災マップ」を参考に、自主防災組織が中心となって地域



一級河川の高時川が流れ、水が豊かな錦織町。市民の飲用水となる水源地もある一方、住民の皆さんにとっては水害が心配の種です。今回懇談した自治会の皆さんからは、護岸整備や河川清掃などについての意見がありました。市としてもその思いを受けとめ、県と相談しながら対応していきたいと考えています。

また、原発災害に対する不安もお聞きました。市は原発災害に対応するため、原子力安全対策室を設置しました。また、高島・米原・彦根・長浜の4市が原子力事業者に対して要望を行い、協議の場をもっています。さらに、万が一の事態に備え、長浜市原子力災害対策計画を策定し、具体的な避難方法等について安全な方法を見据え迅速に、皆さんにお伝えする予定です。

その他、市町合併により、支所のこれまでの権限や予算が本庁に集約され、支所機能が弱まっているが、合併の効果とはどういうものかという質問もいただきました。市町村合併は、国が推進する行財政改革であり、首長や議員数が減り、職員数も年々減らしていくことにより、人件費削減がもつともわかりやすい効果です。これまで旧

わ町だけではできない様々な施策を新長浜市で展開できることも合併の効果だと思っています。

支所の機能は戸籍、住民票発行などの窓口業務を除いて本庁に集約していきたいと考えています。本庁から離れている旧伊香郡地域には北部振興局を設置し、そこに機能を集中させ本庁と連携していきます。

権限や予算を本庁・北部振興局に集約することが、皆さんの生活の質を損なうことにはなりません。行財政改革だけでなく、産業誘致による雇用確保や観光、産業の振興など、成長戦略に基づいた大がかりな仕掛けにより、オール長浜で栄えていきたいと考えています。

本日お伺いしたご意見は、「自分たちのまちを良くしていく」という思いの表れだと思えます。皆さんの貴重なご意見をまっちゅりに向け、奮闘していきたいと思っています。



地域を守り、次代につなぐ

唐国・月ヶ瀬・酢・田自治会

に即した避難計画を立てていただけばと思います。

また、原子力災害時の対応について説明したパンフレットも市民の皆さんに配布します。で、そちらもよく読み、もしもの時にも慌てず、正しい行動がとれるようご活用いただきたいと思っています。

その他、避難所の耐震や収容数について、また高齢者およびしょうがい者等の避難状況の把握と個人情報取り扱い方法など多くの質問・意見をいただき、安心・安全を真剣に考える次の世代に故郷をつなごうとする皆さんの意欲を感じました。本日の貴重な意見をしっかりと受け止め、安全・安心な故郷とするべく、奮闘してまいります。

合併を経て、栄えるまちづくりを

錦織町自治会

シリーズ⑨ 北近江の観音さま

北近江の寺院や仏堂に祀られている多くの観音さま。今もお地域の人たちによって守り継がれています。その中から代表的なものをシリーズで紹介しています。

国指定重要文化財

「木造千手観音立像（千手院）」

指定日：明治34年3月27日
所在地：川道町



※この本尊は秘仏ですが、写真は千手院ご承諾のもと撮影・掲載しています。

平成24年11月、「川道観音」と呼ばれる千手院の本尊千手観音像が、実に16年ぶりに開帳されました。33年目ごとに本開帳される秘仏ですが、その半期にあたる中開帳として公開されました。

丸い顔立ちに太い眉と強い眼差し。深くくびれをもつ上半身と大きくせり出した腹。腰高な脚部に、浅く整然と彫り揃えられた翻波式衣文。極めて洗練された像容は平安時代前期の特色を備え、失われやすい脇手には一部当初の御手が残ります。

なぜ秘仏はこうも私たちを惹きつけてやまないのでしょうか。ムラの人たち総出で大法要が執り行われ、全高26mの飾り物（幡母衣）に使うスギ材は関ヶ原から徒歩で運ばれてきたといわれています。お練り行道供養の稚児行列には120人もの子どもたちが集まり、日ごろ閑静な集落には参拝者が押し寄せました。川道観音の求心力の大きさと、そのような秘仏を護り続けていく「重み」を垣間見た御開帳でした。

また16年後にお目に掛かりましょう。

※大きい波と小さい波を交互に繰り返すような衣の襞のこと。

問 長浜市文化財保護センター
(☎64-0395)

長浜・木之本警察署からのお知らせです

1月はスリップ事故に注意

ドライバーの皆さん、
冬の準備は万全ですか？

1. スタッドレスタイヤの「やま」はありますか？
2. タイヤチェーンは切れかけていませんか？
3. 発煙筒や三角板は積んでいますか？
4. いつもより車間距離をとっていますか？
5. 「急」のつく運転をしていませんか？
6. 出発前に道路情報を確認しましょう。
7. 白くなくても道は凍っています。

事前準備を万端に、
余裕のある運転を
してください。



田名部生来さん（AKB48）と伊香高校SOUND会
（交通安全長浜市民伊香大会にて）

日本道路交通情報センター（全国共通）
☎050-3369-6666
ホームページ<http://www.jartic.or.jp/>
日本道路交通情報センター（滋賀情報）
☎050-3369-6625

冬の運転には
十分注意
しましょう。

市内の交通事故発生状況

（平成24年1月1日～11月30日）

人身事故発生件数	555件（△18件）
死者	6人（△2人）
傷者	703人（△28人） （前年比）

問 市民協働推進課（☎65-8722）